

評価基準及び配点

1 得点の算定方法

(1) 各評価項目について、次の5段階により評価し、得点は「評価基準点×係数」により算定する。

【評価基準点】優れている：5点、やや優れている：4点、普通：3点、やや劣る：2点、劣る：1点

(2) 当該提案者の総合点は、評価項目ごとに、5人の委員又はその代理者の採点のうち、最高点及び最低点をそれぞれ1人分除き、残る採点の合計得点とする。詳細は、実施要領10(2)に定めるところによる。

2 評価基準及び配点

評価項目		評価の視点	係数	配点
業務遂行能力		・類似業務の実績（実施時期、実績件数、本業務との関連性等）が十分か ・本業務を円滑に遂行するための実施体制（管理技術者等の経験、専門性、役割分担等）が整っているか	3	15点
提案内容	事前準備及び 関連市場動向の把握	・基本構想等を踏まえ、本事業で重視すべき論点が適切に整理されているか ・関連市場動向、類似事例、参画が見込まれる業種や分野等の把握及び整理方法が具体的で効果的か ・事前準備の内容が、その後の企画及び設計へと実効的につながっているか	3	15点
	市場調査の企画 及び設計	・本事業における市場調査の位置付け及び役割を踏まえた企画、設計となっているか ・実施方法の計画、ターゲット層や対話項目等の設定が適切かつ実効的か ・全体スケジュールが現実的かつ効率的か ・公平性、中立性及び透明性への配慮が具体的で適切か	4	20点
	民間事業者への周知 及び参加促進	・周知及び参加促進に向けたアプローチ手法が具体的で実効的か ・想定する参加事業者数が妥当かつ実現可能か	3	15点
	個別対話の実施	・対話資料の構成、対話の進行方法等について、参加事業者の真意及び参画意向を引き出すための工夫が、具体的で効果的か	3	15点
	調査結果の整理、 分析及び提言	・個別対話等を通じて得られた情報の整理、分析方法が具体的で実効的か ・市の方針決定及び公募条件等の検討に有効な提言が見込まれるか ・独自の追加成果品や追加提案が効果的か	4	20点
合 計				100点